

令和6年度事業計画

第1 公益目的事業

事業	事業項目	推進内容
1 防犯思想の普及と啓発	(1) 全国地域安全運動期間における地域安全活動 (2) 広報啓発活動	<p>ア 全国地域安全運動期間中のキャンペーン活動</p> <p>(ア) 全国地域安全運動用のチラシ、ポスターによる広報</p> <p>(イ) 全国地域安全運動用ポスター・標語の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ポスターのテーマ 　　様々ななかたちの防犯ボランティア活動 　　～見守りやサイバーバトロールなど～ ○ 標語のテーマ 　　暴力団のいない社会づくり <p>(ウ) ポスター・標語入選作品集の編さん・配布</p> <p>イ 地域安全・暴力追放県民大会の開催（11月中に開催予定）</p> <p>(ア) 防犯功労者、防犯功労団体等の表彰</p> <p>(イ) 暴力追放に関する基調講演</p> <p>(ウ) 防犯活動に関する寸劇等</p> <p>(エ) 防犯機器の展示、優秀防犯ポスターの掲示</p> <p>(オ) 相談コーナーの設置</p> <p>ア 広報紙、マスメディアによる広報啓発活動</p> <p>(ア) 広報紙「防犯佐賀」の各戸回覧等（6万5千部／月）</p> <p>(イ) 全防連発行月刊誌「月刊安全な街に」の関係機関等への配付（約130部／月）</p> <p>(ウ) 佐賀新聞企画「あんぜん・あんしん県佐賀」の協賛</p> <p>(エ) ラジオ放送（FM佐賀）による夏期の防犯キャンペーンの協賛</p> <p>イ キャンペーンによる広報啓発活動</p> <p>(ア) 自転車盗、ひったくり防止のための広報啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車ワイヤー錠（3,500本）を配布する。 ○ 「県民ロックの日（6月9日）」に、二重ロック等施錠促進のためにワイヤー錠、チラシ等を配布する。 ○ 各種犯罪被害防止のための防犯用チラシ（10,000枚）を配布する。 <p>(イ) 子供、女性及び高齢者に対する犯罪被害防止のための広報啓発等の諸活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新入学する全児童に対して、誘拐被害防止のための「いかのおすし」クリアファイル（約8,000枚）を配付する。 ○ ニセ電話詐欺被害防止のためのチラシ（10,000枚）を配

		<p>布する。</p> <p>(ウ) 「県民と警察の集い」への支援 県民に対して、防犯対策、交通安全対策、警察活動等の啓発を目的として開催される「県民と警察の集い」への支援を実施する。</p> <p>(イ) 薬物乱用防止のための広報啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報紙「防犯佐賀」による広報啓発活動を推進する。 ○ 薬物乱用防止冊子等を配布する。 <p>(オ) 「110番の日」に係る広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報紙「防犯佐賀」による広報啓発活動を実施する。 ○ 「110番の日」広報用チラシを作成するなど、警察本部主管課による活動を支援する。 <p>ア 鍵かけ運動等自転車盗抑止対策の推進及び被害回復の促進 鍵かけ運動を始めとする自転車盗を抑止するための対策を推進する。(二重ロックを促進するためのチラシやワイヤー錠を配布する。) また、(4) の事業を推進することにより、盜難自転車の被害回復の促進を図る。</p> <p>イ ひったくり等街頭犯罪防止のための広報啓発活動 イベント会場や大型ショッピングセンター等において、ひったくり等街頭犯罪防止のためのチラシ等を配布する。</p> <p>自転車防犯登録の促進と効率的運用 自転車販売店等との連携を密にして、自転車防犯登録を促進するための広報啓発活動を推進する。 また、自転車販売店の防犯登録カードの早期提出と同データの迅速な入力による本事業の効率的運用を図る。</p>
2 少 年 の 健 全 育 成 と 非 行	<p>(1) 少年非行防止・健全育成月間行事等に対する取組み</p> <p>(2) ポスター・標語の募集による青</p>	<p>ア 少年非行防止等強調月間への取組み 7月に実施される「青少年の非行・被害防止全国強調月間」において、広報紙「防犯佐賀」を活用した広報啓発活動を実施するほか、キャンペーン・イベントに対する支援等を実施する。</p> <p>イ 薬物撲滅運動への取組み 6月、7月に実施される「麻薬、覚せい剤、危険薬物（ドラッグ）撲滅運動」期間中において、広報紙「防犯佐賀」を活用した広報啓発活動を実施する。</p> <p>ポスター・標語の募集 10月に実施する全国地域安全運動に向けたポスター・標語を募</p>

防 止 対 策	少年の非行防止及び防犯意識の高揚 (3) 少年警察ボランティア等に対する支援	<p>集することにより、青少年の非行防止、防犯意識高揚に係る啓発活動を実施する。</p> <p>少年警察ボランティア等に対する支援 各地区で少年の健全育成及び非行防止に取り組んでいる少年補導員、少年指導委員等に対して、その活動に必要な装備資器材等を配付するなどの支援を実施する。</p>
3 風 俗 環 境 の 淨 化	(1) 広報啓発活動 (2) 風俗営業管理者講習及び風俗営業現地調査	<p>ア 広報紙による広報啓発活動 広報紙「防犯佐賀」に風俗環境浄化に関する記事を掲載するなどの広報啓発活動を実施する。</p> <p>イ 苦情等への対応 風俗営業に関する苦情に対しては、警察、関係機関・団体等と連携してその改善を図るなど、風俗環境浄化のための啓発活動を推進する。</p> <p>ア 風俗営業管理者講習 風俗営業管理者に対して、営業者・管理者等の法令遵守の意識高揚、18歳未満の者の雇用禁止、外国人の不法就労の防止、暴力団排除等を図るための講習を実施する。</p> <p>イ 風俗営業現地調査 風営適正化法に定める新規営業許可及び変更承認の申請に伴う現地調査を実施する。</p>
	(1) 防犯功労者・団体に対する表彰 (2) ポスター・標語の優秀作品に対する表彰	<p>ア 防犯功労者・団体に対する県表彰 地域安全活動、少年の健全育成活動、風俗環境浄化活動等に功労があった個人及び団体に対して、県防犯協会長・県警察本部長連名の表彰を行う。</p> <p>イ 全防連等への表彰上申 特に顕著な功労が認められ、全防連及び九防連の表彰基準に該当する個人・団体を選考した上で、積極的な表彰上申を行う。</p> <p>ポスター・標語の優秀作品に対する表彰 全国地域安全運動用としてポスター・標語を募集し、応募された作品を当協会の審査基準に基づき審査の上、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 優秀作品の表彰、地域安全・暴力追放県民大会会場における展示 ○ 入選作品集の編さんと応募者等への配付等を実施する。

<p>5 防 犯 團 體 等 が 行 う 防 犯 活 動 に 對 す る 協 力 支 援</p>	<p>(1) 自主防犯パトロール活動の促進</p> <p>(2) 地区防が行う地域安全活動に対する支援</p> <p>(3) 防犯ボランティア支援センターの業務</p>	<p>ア 青色パトロール隊への支援 青色パトロール隊（59団体、約9,300人、198車両）に対して、青パトの無償貸与を始めとして、その活動の活性化を図るための支援を実施する。</p> <p>イ 自主防犯パトロール活動活性化のための支援等 県内各地で自主防犯パトロールを実施している防犯ボランティア団体（227団体、約20,000人）に対して、他県の活動事例等参考となる情報の提供、活動に必要な資器材の配布など、その活動の活性化を図るための支援等を実施する。</p> <p>地区防への支援 地区防が行う自転車盗及び万引きの防止活動並びに悪質商法及びニセ電話詐欺の被害防止活動等に対して、同活動に必要な広報用チラシを作成するなどの支援等を実施する。</p> <p>防犯ボランティア支援センターの運用要領に基づき以下の業務を推進する。</p> <p>ア 防犯ボランティア団体の設立のための助言及び指導 防犯ボランティア団体の設立のための助言及び指導を求められた場合、警察本部等の関係機関と連携を図った上で</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 所轄署との連携のあり方 ○ 規約や要綱の策定 ○ 防犯パトロール等に必要な資機材 <p>等についての助言及び指導を行う。</p> <p>イ 防犯ボランティア活動に関する情報提供、助言及び指導 先進的な防犯ボランティアの活動事例、効果的な防犯資機材に関する情報提供を行うとともに、防犯パトロールの方法、着眼点等について助言及び指導を行う。</p> <p>ウ 防犯ボランティア研修会等の開催 佐賀県及び県警察との共催による「防犯ボランティアスキルアップ研修会」等を開催する。</p> <p>また、全国防犯協会連合会が主催する「次世代学生防犯ボランティアリーダー研修会」に県内の学生ボランティアを参加させる。</p> <p>エ 防犯ボランティア活動のための装備品、資機材等の貸与及び配布 防犯ボランティア活動に必要な装備品、資機材等を貸与又は配布するなどの支援を行い、その活動の活性化を図る。</p> <p>オ その他、防犯ボランティア団体の活性化等に資する支援</p>
--	--	---

第2 収益事業

事 業	事 業 項 目	推 進 内 容
不正遊技機発見のための台検査	1 遊技場営業の適正化推進と広報啓発	<p>ア 不正遊技機発見のための台検査（立会検査）事業 県パチンコ・パチスロ店協同組合と連携した上で、パチンコ・パチスロ営業店を巡回して不正遊技機発見のための台検査（立会検査）を実施することにより、業者の自主的な営業の適正化・健全化を支援する。</p> <p>イ 青少年の非行防止等に関する広報啓発活動 上記営業店の協力を得て、青少年の非行防止等に関するポスターを掲示するなどの広報啓発活動を実施する。</p> <p>ウ 巡回調査活動時における広報啓発活動 巡回調査活動等において、店舗駐車場での幼児等の車内放置及び店舗内における窃盗（置引き）事件の未然防止に関する広報啓発活動を実施する。</p>
駐車場管理運営事業等	2 (1) 駐車場管理運営事業 (2) 古物営業の許可標識等及び防犯グッズの斡旋	<p>駐車場管理運営事業 平成22年6月28日付で財団法人佐賀県警察協会から寄付を受けた不動産（土地）による駐車場管理運営事業を継続して実施する。（令和5年12月末現在契約車両 22台）</p> <p>ア 古物営業の許可標識等の斡旋 古物営業者に対して古物営業法に定める佐賀県公安委員会許可標識、古物商行商従事者証を斡旋・発行するなどして、古物営業の適正化を支援する。</p> <p>イ 防犯グッズ等の斡旋 各種犯罪や事故の未然防止のため、全防連が推奨する防犯ブザー等の優良防犯グッズを斡旋することにより、その普及を図る。</p>

第3 主な行事及び会議予定

行 事 等	時 期	・ 場 所
○ 理事会及び定時評議員会	・ 第1回理事会（令和6年5月第4の週） ・ 定時評議員会（令和6年6月第3の週） ・ 第2回理事会（令和7年2月第4の週）	
○ 九州防犯協会連絡協議会総会	7月予定	佐賀市
○ 都道府県防犯協会専務理事等会議・風俗環境浄化事業運営管理者研修会	7月17日	東京都文京区 東京ガーデンパレス
○ 全国地域安全運動中央大会	9月26日	東京都港区 明治記念館
○ 地域安全・暴力追放県民大会	11月予定	佐賀市アバンセホール
○ 九州各県防犯協会専務理事会議	11月予定	大分県

収支予算書(損益ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200,000	20,000	180,000
基本財産運用益	200,000	20,000	180,000
受取会費	5,739,000	5,867,000	△ 128,000
正会員会費収入	2,489,000	2,472,000	17,000
賛助会員会費収入	3,250,000	3,395,000	△ 145,000
事業収益	23,516,000	21,548,000	1,968,000
立会検査事業収入	250,000	250,000	0
自転車防犯登録事業収入	19,800,000	18,000,000	1,800,000
受託事業収入	800,000	800,000	0
駐車場運営管理収入	2,016,000	1,848,000	168,000
物資斡旋収入	50,000	50,000	0
古物斡旋収入	600,000	600,000	0
受取寄附金	360,731	943,374	△ 582,643
固定資産受贈益振替額	360,731	943,374	△ 582,643
雑収益	6,000	6,000	0
雑収入	6,000	6,000	0
経常収益計	29,821,731	28,384,374	1,437,357
(2) 経常費用			
事業費	25,147,057	23,192,198	1,954,859
仕入高	1,076,600	1,134,000	△ 57,400
物資購入費	816,660	831,500	△ 14,840
教材費	158,500	149,500	9,000
給料手当	4,769,322	2,756,892	2,012,430
臨時雇賃金	1,296,000	1,296,000	0
退職給付費用	642,586	497,477	145,109
福利厚生費	1,465,983	1,102,259	363,724
役員報酬	3,761,307	4,381,991	△ 620,684
旅費交通費	110,000	110,000	0
通信運搬費	377,069	317,786	59,283
減価償却費	360,731	943,374	△ 582,643
消耗什器備品費	10,000	10,000	0
消耗品費	90,569	88,095	2,474
車輛維持管理費	797,436	774,381	23,055
広報印刷費	903,000	892,000	11,000
印刷費	42,228	24,619	17,609
燃料費	85,569	83,095	2,474
水道光熱費	85,569	83,095	2,474
賃借料	367,214	285,782	81,432
保険料	96,693	94,728	1,965
諸謝金	90,000	90,000	0
広告費	275,000	275,000	0
会場費	135,670	234,800	△ 99,130
地代家賃	790,658	767,800	22,858
負担金	50,000	50,000	0
褒章費	170,000	150,000	20,000
雑費	117,693	118,024	△ 331
業務委託手数料	6,105,000	5,550,000	555,000
駐車場整備費	100,000	100,000	0

収支予算書(損益ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	4,363,428	4,422,220	△ 58,792
給料手当	1,825,662	1,796,892	28,770
退職給付費用	278,564	273,673	4,891
福利厚生費	334,116	341,741	△ 7,625
役員報酬	148,084	172,519	△ 24,435
旅費交通費	105,000	105,000	0
通信運搬費	144,431	145,214	△ 783
消耗品費	14,431	16,905	△ 2,474
車輛維持管理費	134,484	157,539	△ 23,055
印刷費	35,772	35,381	391
燃料費	14,431	16,905	△ 2,474
水道光熱費	14,431	16,905	△ 2,474
賃借料	212,206	206,638	5,568
保守料	116,160	89,760	26,400
保険料	16,307	19,272	△ 2,965
慶弔費	20,000	20,000	0
会議費	210,000	190,000	20,000
地代家賃	133,342	156,200	△ 22,858
負担金	0	50,000	△ 50,000
分担金	71,000	71,000	0
諸会費	8,500	8,500	0
調査研究費	20,000	20,000	0
新聞図書費	40,200	40,200	0
雑費	466,307	471,976	△ 5,669
経常費用計	29,510,485	27,614,418	1,896,067
評価損益等調整前当期経常増減額	311,246	769,956	△ 458,710
基本財産評価損益等			0
特定資産評価損益等			0
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	311,246	769,956	△ 458,710
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計			0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計			0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	311,246	769,956	△ 458,710
法人税、住民税及び事業税	111,700	109,700	2,000
当期一般正味財産増減額	199,546	660,256	△ 460,710
一般正味財産期首残高	94,210,443	94,131,453	78,990
一般正味財産期末残高	94,409,989	94,791,709	△ 381,720
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	360,731	943,374	△ 582,643
当期指定正味財産増減額	△ 360,731	△ 943,374	582,643
指定正味財産期首残高	1,730,426	1,599,251	131,175
指定正味財産期末残高	1,369,695	655,877	713,818
III 正味財産期末残高	95,779,684	95,447,586	332,098

* 当年度の一般正味財産期首残高および指定正味財産期首残高は令和6年4月1日現在の予測数値を計上しております。

補正予算書(損益ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 初 予 算	補 正 額	補 正 予 算
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200,000	0	200,000
基本財産運用益	200,000		200,000
受取会費	5,739,000	0	5,739,000
正会員会費収入	2,489,000		2,489,000
賛助会員会費収入	3,250,000		3,250,000
事業収益	23,516,000	0	23,516,000
立会検査事業収入	250,000		250,000
自転車防犯登録事業収入	19,800,000		19,800,000
受託事業収入	800,000		800,000
駐車場運営管理収入	2,016,000		2,016,000
物資斡旋収入	50,000		50,000
古物斡旋収入	600,000		600,000
受取寄附金	360,731	0	360,731
固定資産受贈益振替額	360,731		360,731
雑収益	6,000	0	6,000
雑収入	6,000		6,000
経常収益計	29,821,731	0	29,821,731
(2) 経常費用			
事業費	25,147,057	0	25,147,057
仕入高	1,076,600		1,076,600
物資購入費	816,660		816,660
教材費	158,500		158,500
給料手当	4,769,322		4,769,322
臨時雇賃金	1,296,000		1,296,000
退職給付費用	642,586		642,586
福利厚生費	1,465,983		1,465,983
役員報酬	3,761,307		3,761,307
旅費交通費	110,000		110,000
通信運搬費	377,069		377,069
減価償却費	360,731		360,731
消耗什器備品費	10,000		10,000
消耗品費	90,569		90,569
車輌維持管理費	797,436		797,436
広報印刷費	903,000		903,000
印刷費	42,228		42,228
燃料費	85,569		85,569
水道光熱費	85,569		85,569
賃借料	367,214		367,214
保険料	96,693		96,693
諸謝金	90,000		90,000
広告費	275,000		275,000
会場費	135,670		135,670
地代家賃	790,658		790,658
負担金	50,000		50,000
褒章費	170,000		170,000
雑費	117,693		117,693
業務委託手数料	6,105,000		6,105,000
駐車場整備費	100,000		100,000

補正予算書(損益ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当初予算	補正額	補正予算
管理費	4,363,428	0	4,363,428
給料手当	1,825,662		1,825,662
退職給付費用	278,564		278,564
福利厚生費	334,116		334,116
役員報酬	148,084		148,084
旅費交通費	105,000		105,000
通信運搬費	144,431		144,431
消耗品費	14,431		14,431
車輌維持管理費	134,484		134,484
印刷費	35,772		35,772
燃料費	14,431		14,431
水道光熱費	14,431		14,431
賃借料	212,206		212,206
保守料	116,160		116,160
保険料	16,307		16,307
慶弔費	20,000		20,000
会議費	210,000		210,000
地代家賃	133,342		133,342
負担金	0		0
分担金	71,000		71,000
諸会費	8,500		8,500
調査研究費	20,000		20,000
新聞図書費	40,200		40,200
雑費	466,307		466,307
経常費用計	29,510,485	0	29,510,485
評価損益等調整前当期経常増減額	311,246	0	311,246
基本財産評価損益等			0
特定資産評価損益等			0
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	311,246	0	311,246
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却収入		2,500,000	2,500,000
経常外収益計		2,500,000	2,500,000
(2) 経常外費用			
雑損失		309,560	309,560
固定資産売却原価		2,998,800	2,998,800
経常外費用計		3,308,360	3,308,360
当期経常外増減額	0	△ 808,360	△ 808,360
税引前当期一般正味財産増減額	311,246	△ 808,360	△ 497,114
法人税、住民税及び事業税	111,700		111,700
当期一般正味財産増減額	199,546	△ 808,360	△ 608,814
一般正味財産期首残高	94,210,443	△ 1,051,050	93,159,393
一般正味財産期末残高	94,409,989	△ 1,859,410	92,550,579
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	360,731		360,731
当期指定正味財産増減額	△ 360,731	0	△ 360,731
指定正味財産期首残高	1,730,426	△ 1,008,961	721,465
指定正味財産期末残高	1,369,695	△ 1,008,961	360,734
III 正味財産期末残高	95,779,684	△ 2,868,371	92,911,313